

玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略および地方創生交付金事業の 評価方法

【第2期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価】

1. 評価の流れについて

同封の施策・事業検証シートをご確認いただき、ご意見を含め、評価をお願いいたします。当日の会議では、事務局から補足説明を行った後、意見を頂戴いたします。会議でいただいた意見はシートに反映させ、後日ホームページで公表します。

※全部で15の施策、34の事業がありますので、意見・疑問のある事業をピックアップしていただいて構いません。

2. 施策・事業検証シートの各項目の説明

①基本目標及び基本方針

第2期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略記載の基本目標の名称、及び基本目標にかかる基本方針です。

②施策

第2期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略記載の施策の名称です。

③考え方

第2期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略記載の施策・事業にかかる考え方を示します。

④目標値、基準値、実績

第2期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略記載の基本目標における数値目標及び各施策における重要業績評価指標（KPI）の目標指標、目標値、実績値を記載しています。

⑤具体的な取り組み

各施策・事業にかかる具体的な取り組み内容を記載しています。

⑥総合計画

第6次玉城町総合計画の施策番号です。

⑦担当課

施策を主に担当する課を記載しています。

⑧事業名・事業概要

事業の名称、事業概要を記載しています。

⑨事業費

事業にかかる費用です。

⑩事業成果

各事業における令和2年度の事業成果を記載しています。

⑪課題

各事業における令和3年度事業実施を受けての課題を記載しています。

⑫評価

各施策・事業における事業成果と課題をふまえ、事業効果については以下の選択肢の中から選び評価しています。

A：非常に効果的であった

(例：すべての目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合)

B：相当程度効果があった

(例：一部が目標値に達成しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合)

C：効果があった

(例：達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合)

D：効果がなかった

(例：実績値が事業開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合)

⑬方向性

各施策・事業における今後の方向性については以下の選択肢の中から選んでいます。

継続：事業の継続

(計画通りに事業を継続する (または概ね同内容で継続する))

発展：事業の発展

(事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる)

改善：事業の改善

(事業の効果が不十分であったことから見直し (改善) を行う (または、行った))

縮小：事業の縮小

中止：事業の中止

(継続的な事業実施を予定していたが中止する (または、した))

終了：事業の終了

(当初予定通り事業を終了する (または、した))

⑭今後の事業展開方針

⑬の方向性を受け、具体的な方針を記載しています。

⑮外部有識者による意見

地方創生会議委員に評価していただく箇所です。

上記④～⑭の項目を確認していただき、それを踏まえて評価をお願いします。

こちらは、自由記載になっています。「有効であった」場合は 良かった点を、「有効とは言えなかった」場合は何が良くなかったのか、何が原因でどのような改善策が考えられるかをご意見願います。

※評価いただいたシートの提出は不要です。当日の意見発表をお願いいたします。